風土の力に、 人の手のひらを添える

育った兄弟。 父の背中を見て

かけ、整えていくことになるのです。 知れた夫婦ふたりだけで麹に語り ていねいに、だれの手も借りず、気心の 添えるだけ。だからこそ、ていねいに、 そこに敬意を表して掌(たなごころ)を である味噌は、質の高い自然が順序正 水への自慢だったのでしょう。醗酵食品 に生まれた自慢語ですが、その自慢は それぞれの家単位で作られていたゆえ 手前みそ、ということばはかつて味噌が しく作り上げてくれる恵みです。人は 人のワザというより、土地の風や光や

山部こうじ店





「今日もいいもの創ろう」。 職人の「おはよう」は、

ぞくぞく生まれ、仕事がていねい。当 受けとめ、「このへんでいいと妥協した 然ファンが増える。息子も父の決意を 相通ずるのだ。創作豆腐のアイデアが 人気質というものは洋服にも豆腐にも はずないやろ」と妻は不安だったが、職 した。「洋服屋が豆腐屋なんかできる 時代の波のなか豆腐づくりをこころざ 高級紳士服を仕立てる腕のいい職人が、 腐店の朝は早い。親子三人の匠は、 よい豆腐はできない」と断言する。

創作豆腐 豆の匠 上田次人·美枝子

日が昇るなか今朝もせつせと作ります。



木村とうふ店 木村大輔・拓

門店を。それは父の夢でもあります。 帰ってきたら、木村三兄弟の豆腐専 ナーだ。よそで料理修業中の三男坊が 手だった父の感化で兄弟ともにラン プロですから」尊敬している。陸上選 われるが、「しょうがないです。豆腐の 父は寡黙なひとだ。厳しいことも言 輔さん・弟拓郎さん。二代目である 目ながらも誇らしげに言うのは兄大 名水を生かした評判の豆腐屋あり。 に使った豊後街道の宿場町に、いま 熊本(肥後)藩主細川氏が参勤交代 「じいちゃんの代からの店です」控え

火の国阿蘇の



あるがまま、という貴さ。 人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、 阿蘇市「草‧観‧然」活性化事業推進会議事務局 (阿蘇市観光まちづくり課) TEL. 0967-22-3174 / FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

阿蘇の自然を舞台に繰り広げている人びとの営みこそ 大きな訴求力を持っている、という考えで2013年秋に スタートした「火の国阿蘇の恵みのブランド-然」。現在、 この活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作し ており、このページでも順次ご紹介します。ご期待ください。

広報ある 平成 26年5月号

public relations magazine No.112

CONTENTS もくじ

- 04 熊本と東松島の絆~東日本大震災復興現状報告~
- 06 狂犬病予防注射
- 08 定期予防接種のご案内
- 10 フラッシュニュース
- 12 まちの話題
- **17** 人権作文 ▶ 工藤雅也さん
- 18 市役所からのお知らせ
 - ▶ セイタカアワダチソウの拡大防止
 - ▶「ナンゴウヒ」ブランド化に取り組む会員募集
 - ▶軽自動車税障がい者減免申請
 - ▶国保はり・きゅう券助成
 - ▶ フッ素塗布券の利用と 8020 健診
 - ▶ 道路河川環境美化コンクール
 - ▶ 人権擁護委員の日
- 23 マイナンバー制度 個人情報とスケジュール
- 24 暮らしの情報
- 26 自慢の学校 ▶ 阿蘇小学校
- **27** 大事にしたい、懐かしい阿蘇の生活 No.26
- 28 図書館へ行こう!

(3) 広報あそ 2014.05

- 29 阿蘇世界文化遺産リレーコラム ▶ 産山村
- 30 くらしカレンダー・お慶び・ご寄付
- 32 阿蘇の花ごよみ 2014 のご案内
- 34 地産地消クッキング ▶ 青高菜のオムライス さわやかフレッシュマン ▶ 佐渡 菜々子さん

今月号の表紙



阿蘇ファミリーパーク「あ そ☆ビバ」と中央公園は、春 の彩りに包まれています。

4月中旬には、色鮮やかな約 3千本のチューリップが開花。 また、市民の皆さんからいた だいた鯉のぼり 45 本が、池の 上で春の風にあおられ泳いで います。

春の陽気を感じるこの季節。 ご家族、ご友人で楽しい公園 にぜひお越しください。

夢を追いかける青少年の声を届けます 一

